

おける相互応援に



協定書に署名した平山町長（左）と渡部町長

交流縁に災害時協定

物資提供や職員派遣

那須町と福島・只見町

【那須】町と福島県只見町は20日、「災害時における相互応援に関する協定」を締結した。自治体との「協定の締結は8例目。平山幸宏町長が、町役場を訪れた渡部勇夫（わたべゆうお）氏と共に協定書に署名した。

只見町は福島県の最西端に位置し、日本有数の豪雪地帯として知られる。両町は、高久甲の「お菓子の城那須ハートランド」を運営するいづみやの片桐俊輔（かたぎりしゅんすけ）会長が自身の出身地である只見町の魅力を那須町に紹

介したことをきっかけに交流を開始。只見町関係者が那須町の御神火祭みじんかさいのたいまつ行列に参加したり、逆に那須町関係者が只見町の「只見ふるさとの雪まつり」に足を運んだりするなど親交を深めてきた。

今回の協定締結は、両町民の交流をさらに深めることが目的。両町のどちらかが大規模災害で被災し単独での救援対応などが難しい場合、もう一方は水や食料などの物資提供や職員の派遣などを行うことなどを盛り込んでいえる。

締結式には両町の関係者ら15人ほどが出席。平山町長は「両町の美しい自然を将来にわたり守っていくには、近年緊迫する災害に迅速に対応する必要がある」と協定締結の意義を強調。渡部町長は「万が一の時、何でもできることはさせていたきたい」と力を込めた。

(平野叶大 ひののかなた)

【日光】市と日光雇用協会は2月6日、今市の道の駅日光街道ニコニコ本陣多目的ホールで合同就職説明会・面接会を開く。

年齢問わず、市内で就業を希望する人が対象。市内に就業場所があり、正規雇用、パートタイムの求人が

正規職やパート
48社合同説明会

日光で来月6日

ある48社が参加する。
午前10時～正午、午後2
～4時の2部制で参加無
料。申し込みは市ホームペ
ージ内の専用フォーム、ま
たは参加申込書を市商工課
に持参か郵送、FAXする。
当日、会場でも受け付ける。
面接希望者は履歴書を持参
する。

問同課0288・21・5136。



世界遺産地域で守る

【日光】文化財防火デーの26日、山内の日光二荒山神社で世界遺産「日光の社寺」合同の防火演習が行われた。

今回で72回目となる演習には、二社一寺の自衛消防隊や市消防本部、地

日光二荒山神社
文化財防火デー
200人参加し演習

の想定で実施した。煙を
発見した巫女が大声で周
囲に伝え、各関係機関に
連絡。境内が緊迫感に包
まれる中、自衛消防隊や
消防署員らが駆けつけ、
連携しながら隣接する建
物への延焼を防ぐ放水訓

役所を訪れ、相馬憲一市長に目録を手渡した。写真。

朝海社長は「高校生を応援するために支援を継続し

DXで行

專門家2人助言、提言へ

【日光】デジタルトランスフォーメーション（DX）推進に取り組む市は20日、学術分野で豊富な知見と実績のある専門家2人に「日光市フェロー」の委嘱状を交付した。

ローに委嘱したのは内閣府
シャパン・プロデューサー
樹さんと、大阪教育大な
教授を務める小出泰久さ
市
高
瀬
内
さ

市
高
瀬
内
さ

行政も考え方をアップデートしな
いといけない。新しい風を吹き込
んでいただきたい」と期待した。

委嘱状交付式に続いて開かれた
部課長研修会には、53人が参加。

陳内さんは、生成AI活用を推進
する国の方針を説明する一方で
「デジタル化ではなく変革が重要。
『やめたいこと』を決め、空いた時
間で新しいことに挑戦することが
重要」と呼びかけた。（六原功郎）

大田原6ゴルフ場寄付
【大田原】市内六つのゴルフ場で構成し、高校生の国際交流を支援する「ニュージーランドリユース・セントアンドリユースゴルフクラブ・ジャパン実務委員会」は26日、チャリティーコンペで募った浄財5万7740円を市に寄付した。
市はゴルフ発祥地の英国セントアンドリユースと高生交流事業を行っていた。コンペは昨年12月に開き、119人が参加した。
福原のゴルフ場「ニュー・

【日光】全国市長会機関誌
取材（午後3時・東京都）
【大田原】市農業再生協議
会総会（午前10時・市役所）
【矢板】企業訪問（午前10
時・県外）
【那須塩原】大田原信用金
庫からの寄付金受領式（午前
10時・市役所）
【那須烏山】1月臨時議会
（午前10時・議場）
【塩谷】町医療MaaSデ
ザイン制作に係る表彰式（午
後3時50分・塩谷中）
【那須】在庁
【那珂川】庁内打ち合わせ
（午前11時・町役場）

「経いしていく決意を新たに
きた」と話した。
(大田和斗)